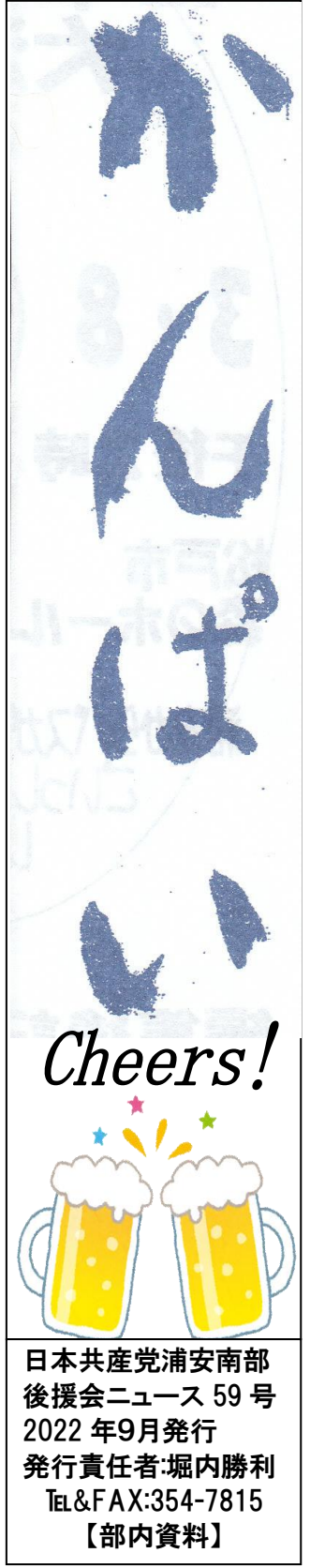


底なしの広がり・統一協会との癒着



日本共産党浦安南部
後援会ニュース 59号
2022年9月発行
発行責任者:堀内勝利
Tel&FAX:354-7815
【部内資料】

〈統一協会ぬきには
組閣もできない自民党〉

安倍元総理が殺害されたことをきっかけに次々明らかになってきた統一協会（世界平和統一家庭連合）と自民党丸ごとの癒着の実態。

第二次岸田改造内閣では、記者会見やアンケートなどで明らかにした統一協会と関係のあった閣僚は9名、内閣官房2名、副大臣11名、政務官12名と76人のうち33人の43%にも。さらに首相補佐官2名に加え、萩生田政調会長も。「身体調査」どころか「統一協会まみれ内閣」というのが実態だ。



〈市内にも施設が〉

以下のホームページを開くと「一心特別教育院アクセス-世界平和統一家庭連合」の詳しい情報が出てきます。
<https://ffwpu.family>
また各種地図サイトにも情報が掲載されています。

〈自民党との癒着：
原点は岸く安倍3代〉

統一協会設立者の文鮮明が、1968年に日本で設立した反共・反動の政治団体「国際勝共連合」の発起人に名前を連ねていたのが、岸信介元首相。

岸氏の娘の夫の安倍晋太郎元首相も1978年に日本共産党の不破哲三氏が公表した勝共連合に協力した政治家リストで名刺広告を1973年から75年まで3回出していた。

岸氏の孫で晋太郎氏の息子の安倍晋三元首相は勝共連合の月刊誌「世界思想」の表紙に何度も登場。

統一協会が手を結ぶ
1983年文鮮明の「統一世界宣言」で「共産主義をこの地球上から完全に掃除すること」を目的としているのが「国際勝共連合」だ。そして「反共を国是の第一義」に掲げた1961年の軍事クーデターで誕生した韓国の朴政権が作ったKCIA（韓国中央情報局）のもとで勢力を拡大していったのが統一協会と勝共連合。ここに目をつけたのが、笹川良一など日本の右翼や岸元首相。

8月10日に記者会見した統一協会の田中富広会長は「創設以来、共産主義というものに対して明確に対峙してきた」「共産主義問題に対して明確に姿勢を持って政治家とは手を合わせてきた」と、まさに自民党との結びつきを誇らしげに語っていた。共産党に対する激しい選挙妨害、反共謀略ビ

ラの配布、自民党候補への運動員の派遣や票の配分などで支配勢力を取り込んできた。

統一協会と自民党の間を全て明らかにすべき
勝共連合が「憲法改正がどうしても必要」として、優先課題に挙げられているのが①緊急事態条項②家族条項③9条への自衛隊の明記。自民党の改憲案と全く同じである。

ジェンダー平等反対でも、同性婚について、人類を滅亡に導く「許しがたい蛮行」（文鮮明）として、自民党と一心同体だ。

今こそ全ての闇を明るみに出し、日本の政治と進路をこれ以上ゆがめさせなくてはならない。



コロナ対策どうなっている？ ～みせ麻里市議に聞く～



浦安市のコロナ対策や現状をみせ市議にお聞きしました。
〈検査キットもなかなか買えない！〉

コロナ第7波が広がり、保健所と発熱外来への電話が繋がらず、検査だけでもと薬局に電話しても検査キットの在庫が無く、不安いっぱい相談が私のところにも増えました。

「第6波までの教訓は生かされず、同じことが繰り返されている！政府も県も市も何をしているのか！」誰もが感じているのではないのでしょうか。

〈市長と県に要望書を提出〉

新型コロナウイルス感染「第7波」を抑え込むための要望書を、日本共産党の県議団から7月15日に県へ、私から20日に浦安市長へ提出しました。

〈週刊市議会報告に発熱外来、薬局、相談先のリストを掲載〉

毎週発行の市議会報告に、電話相談、発熱外来、薬局等の一覧を掲載してきました。このリストをもとに、検査キットを求めて薬局に次々に電話して8軒目でようやく入手できた方も。

〈一人も取り残さない対策が今すぐ必要です〉

スマホ等から国・県・市のHP等を検索して情報を入手できる症状のある方は、登録などの手続きが出来て、検査キットが配布され、陽性の方には食材の箱が、時間がかかりながらも自宅に届いたと報告をいただいています。

しかし、ネット検索ができない方は、市へ電話をする事が多いのですが、時間帯によっては繋がらない状態でしたので、情報を得ることも出来ません。24時間の電話相談窓口が開設されていますが、周知が不十分な状況です。

さらに最近「食材配給をご遠慮下さい」と言われている状況も生まれているとのこと。対策の強化こそが求められているのに、とんでもないことです。これからも市当局や国、県にも対策の充実を求めています。（聞き手→東野在住：M.H）

〈浦安市内のホットスポット〉



一弁天ふれあいの森公園
今年7月、数十年に一度花が咲く「アオノリュウゼツラン」が黄色の花をつけました。カメラを構える方たちがたくさんでした。⇒木陰では鳥たちがのんびりお散歩。

